

## 認知症サポーター養成講座

常陸太田市認知症サポーター 山口誠子先生  
ボランティアグループおむすびの会 様  
常陸太田市社会福祉協議会 様

福祉保育コース2年生10名が認知症サポーター養成講座を受講しました。認知症は我が国の重要課題です。老後の尊厳ある暮らしをはばむ深刻な問題であり、他人事ではありません。85歳以上では4人に1人、90歳以上では3人に1人が認知症と診断されており、記憶障害や認知障害から周りの人との関係が損なわれたり、家族が疲れ切って共倒れになってしまうことも少なくないと言われています。

講義では、認知症に関する正しい知識を持ち、認知症の人を支える手立てについて、寸劇を交えて学びました。講義を受けた生徒からは、「相手のことを受け止めて、否定せずに相手に寄り添う優しさが大事だとわかった。」「身近に認知症の人がいたら、怒らず、驚かせず、自分が嫌だと思ふ対応はしないようにしたい。」との感想が聞かれました。

お忙しいところ、講義をしてくださった講師の先生方、本当にありがとうございました。

